福知山市 令和7年度事務事業評価シート

													\ -					
		事業名	 戸籍等事務事業															
	-	L# 4 =	基本政策	1 市民一人ひ	Ŀりが、まちづ	くりの担い手	となり、ほと	ぶよい力加減で助	け合うまち	政策	目標 2 持続性	のある移動手段の	確保					
	Ц	女策体系	施策名	1 日常の生活	ニーズに応じ	た外出・訪問	サービスの	確保		<u> </u>		施策コード 121						
	4	事業担当	所属	021400 市民生	活部市民課					所	属長 村上 五-	上鈴						
	ź	計情報	款)2 総務費	項 03 戸	籍住民基本1	台帳費 目	01 戸籍(主民基本台帳費	会計	1 01 一般会計	決算附属資料	97	頁				
	1		開始年度	昭和元年度	終了予定年	度 令和	8年度	関連計画名		_		R7現在の∜	:況 継網	続中				
	根	拠法令等	戸籍法、住」	L 民基本台帳法														
	-	業区分	☑ 法定受		国府補助事	业	市単独事業	上 □ 内部庶	·] その他	()				
				拠システム化事		<u> </u>	11-14-7	C - 110/2000	-177F17-X L	. (4)				,				
- 11				JE / / / - 10 -														
- 11	,	事業基礎情		する背景や事業にお	ンインでは													
(景(現状) 程度以内)	各種の届出や	や証明書の交付等	の事務処理及				システムを迅速で	安定的に運	用して業務を行って	こいる。						
(3行		迅速で、確実	現状とのギャップをは、親切、丁寧な満	足度の高い住	民サービスを	行う。											
(業目的 程度以内)	・戸籍届出の ・住所異動の ・窓口では近	の審査・受理後、 の届により、住所 凡速、親切、丁寧	速やかに戸籍 関係の公証な対応で市日	籍へ記録を行 や教育、福祉 民満足度の高	fうことで、そ t、徴税など、 sい行政サー	びり構想の施策も踏 ☆の親族的身分関 、権利の行使及で →ビスを提供する	係を正確かつ道 が義務の履行を 。		ける。							
(ミ施概要 程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・住民異動及び戸籍に関わる申請、届出、審査、交付、記録、記載、通知に関する事務の執行。 ・マイカードの普及を積極的に推進し、証明書自動交付機での交付率を高め、毎週水曜日は窓口業務の時間延長を行い、市民の利便性の向上を図る。 ・戸籍システム、住基システム、窓口システム、住基ネット等システムを利用し安定した電算運用を実施する。 戸籍:福知山市に本籍がある人 住基:福知山市に住民登録がある市民 対象者数 164.733 単位あたりコスト 0.8															
		対象者	戸籍:福知L	山市に本籍がある	る人 住基:福	卸山市に住	民登録があ	る市民対象	食者数	164,733	単位あた	こりコスト	0.8					
	3	尾施方法	☑ 直接実施	施 🛭 業	務委託	□ 指定管	理 🗆	補助金交付	□ その他	j ()				
委	托先	·実施主体等	株式会社ケ	ーケーシー情報	システム、富	士フイルムシ	ノステムサー	-ビス株式会社等										
			費目	実績(R6)		主な	業務内容		費目	実績(R6	;)	主な業務内容	\$					
			旅費	37	担当者会議	出張旅費な	ど		負担金補助及び交付:	金 2	0 福知山舞鶴地	区戸住協負担金						
-	⊧ な	支出に係る	需用費	-			PPC用紙、	証明書用紙)など										
		内容と経費	役務費		電話料、郵流													
			委託料 使用料及び賃		システム保守													
			備品購入		電子計算機端末購入	貝佰科												
111		卫哲扎仁小		頁 202	当川ノへが行く													
III		予算執行状										== /==	15. day 15. \					
	_	3 分		R5(評価前年度			R6(評価年			R7(本年度)		R8(要:	犬年度)	0				
_	_	当初予算			27,525			31,131			23,777							
爭算		補正予算			0			(0			0				
算情報	(3)	繰越予算			0			△ 2,382			0			0				
ŦK.		次年度繰越			0			∆ 2,382			0			0				
		+(①~③)			27,525			28,749			23,777			0				
	-	一般財源			668			20,748	_		0			0				
予算	_	国支出金			1,114			446			447			0				
財	_	府支出金			83			83			83			0				
源内	_	地方債			0			(0			0				
訳	_	その他特財			25,660			28,220			23,247			0				
	-	流充用額			150			∠835			23,247			U				
決	_	配当予算			27,675			27,914										
算情	_																	
報	-	執行額 執行率			27,562 99.6%			26,31 ² 94.3 ⁹										
	-	#X1丁 半 従事職員数 E職員/会計年度任用職員)	10.49	/	5.80	10.31	/	5.80					/					
人概 工算		概算人件費	10.43		100,160	10.01		98,720		7								
		タルコスト 行額+概算人件費)			127,722			125,034										
				戸籍住民手数料				総務手数料			25,30	2	11					
				中長期在留者住	居地届出等事	≨務		総務費国庫委託	托金		52	9	20					
	主な	↓利用特財	杜叶かび	人口動態調査費			13-42	総務費府委託金	金	中华人和	7-	4	28	_				
		丰度実績値)	特財名称				種類			実績金額		- 決算附属資料		頁				

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		_							
(直接・短期アウトカム)	【定性的評価】	目標値		_				_			
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績]	2	2	2					
(7.51.551.)	戸籍事務研修		回	3	3	3	3	3			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	担当職員に対し事務研修を実施することにより、戸籍・住民登録事務のスペシャリストとして市民に対し満足度の高い窓口対応を行う。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())1001)		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

V 事業担当所	・属内による自己点検
7 2/2/20 27 7/1	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	次となって、対学は、対学は、対学は、対学に、有対はの観点を発信されたものにできている。 「評価〕 戸籍電算システム及び住基システム等を利用し、業務が適切に、かつ、迅速で親切、丁寧、また、同様の住民サービスの提供が実施できている。 (課題〕 迅速で、親切、丁寧な同様の住民サービスを提供するため、戸籍電算システム、住基システム、住基ネットシステム等にトラブルが発生した場合は、即時対応が可能となうようにシステムメンテナンスを実施し続ける必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	保守契約を結び、トラブル発生時に迅速で速やかに対応できるようシステムベンダーと体制を整え、適切かつ正確・安全なシステムの運用管理を行う。

	Į	事業名	行政手続オンライン化事業事業コード020101810213									10213				
	116	(策体系	基本政策	1 市民一人ひと	:りが、まちづ	くりの担い手	となり、ほど	よい力加減で	き助け合うま	ち	政策目標	2 持続性	生のある移	動手段の	確保	
	~~	XTX.	施策名	1 日常の生活ニ	ニーズに応じ	た外出・訪問	サービスの{	確保					施策コード	121		
	事	業担当	所属	030500 市長公	室DX推進課	Į					所属長	石田 義	郎			
	会	計情報	款 0:	2 総務費	項 0	1 総務管理	費目	0	1 一般管理	費	会計	01 一般会	決算 附	村属資料	61	頁
	Ħ	·画期間	開始年度	令和4年度	終了予定年	度 令和	8年度 関	関連計画名	ス	マートシティふ	くちやま	推進計画	R	7現在の状	況 他事業	を統合
	根据	処法令等	デジタルガノ	ドメント実行計画	(2020年12月	25日閣議決	定)、自治体	DX推進計画	(令和2年度	総務省)			*		·	
	事	業区分	□ 法定受討	壬事務 □	国府補助事	業 🗸	市単独事業	□ 内部	邓庶務的事業	美 □ その	也	()
	関	連事業	自治体システ	テム標準化・共通	通化事業、テレ	ノワーク等環	境整備事業	、RPA導入事	業							
Ш	And.	事業基礎情	報													
(景(現状) 程度以内)	福知山市役所 行政手続にか	する背景や事業にお 行には転入手続き かかる市民の負担:	で毎年2,000人 を軽減するとと	≤もに、業務効]率化を図り、	人的資源を行						過ごされるも	犬況にある。	
(課題 程度以内)	・行政手続にた ・手書き、紙媒	見状とのギャップを埋かかる市民の負担 ないな書処理に	3(相談の場所 より、職員の3	、時間的制約 業務が煩雑化]) している									
(業目的 程度以内)	申請のオン庁内業務の・業務効率化	課題をふまえ、何の ライン化により、)効率化(集計作 こされた時間を市	移動困難者 業の省力化 民に寄り添っ	へ適切な行 等) 及び郵送 oた相談業務	政サービスを 終料などの通 8等にあてる。	提供する。 信費の削減。 。								
※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・本人認証と決済が可能なオンライン申請システムを導入 ・全庁的なオンライン申請の業務導入(アンケート、参加者募集等)の推進 ・オンライン申請システム(国のびったりサービス)と本市基幹システムを情報連携する基盤の保守 ・窓口設置、申請支援用のPC購入																
	Ż	対象者	市民					Ž	対象者数	75,94	75,948 単位あたり				0.1	
		施方法	☑ 直接実施			□ 指定管	理 🗆	補助金交付		その他	()
委託	ŧ先·	-実施主体等		ーケーシー情報	システム	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	W 75 1 -		- I		- /= ->		> /	W 75 1		
			費目	実績(R6)			業務内容		費	実績 実績	(R6)		主な	業務内容		
			無用費 一 委託料		ウェブコンテ申請管理シ											
		支出に係る	使用料及び賃付		オンライン申											
3	材が	内容と経費	備品購入到				C、プリンタ等	手購入								
Ш	ð	P 算執行状	況													
	区	分	F	R5(評価前年度))		R6(評価年	度)		R7(本4	F 度)			R8(要求	年度)	
	_	当初予算			3,699			2,8	317			13,090				0
予管		補正予算			0				0			0				0
算情	3	繰越予算			0				0			0				0
報		前年度繰越			0				0			0				
	.1. =1	次年度繰越			0			0.0	0			10,000				0
	_	+(①~③) 一般財源			3,699 1,850				317 317			13,090 13,090				0
予算		国支出金			1,849			2,0	0			0				0
財		府支出金			0				0			0				0
源内		地方債			0				0			0				0
訳	(5)	その他特財			0				0			0				0
	1	流充用額			0			2	227							
決算	2	配当予算			3,699			3,0)44							
情報	3	執行額			3,202			2,8	386							
		執行率			86.6%			94	.8%							
		従事職員数 職員/会計年度任用職員)	0.90	/	0.00	0.65	/	0.00		/				/		
		概算人件費			7,200			5,2	200							
		スルコスト f額+概算人件費)			10,402			8,0	086							
		利用特財 F度実績値)	特財名称 -				· 種類			実績金客			—————————————————————————————————————	- 村属資料 - -		· · · 頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	0.7	2.4	3.9					
(直接・短期アウトカム)	オンライン手続(国推奨)利用率	目標値	70	0.5	10	20	35	50			
		達成度	%	140%	24%	20%	0%	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	0/	25	27	34.4					
() () ()	国推奨手続オンライン化率		%	18.3	31.3	44.3	57.3	70			
	※ アクテビティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
活動内容① (アクティビティ)	行政手続オンライン化条例を令和6年3月に施行 国推奨の手続き(マイナポータルに登録されている手続き)リストとオンライン化状況を定期的に庁内照会し、課題解決の支援をする。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())10010		当初見込							
	※アクテピティ・・・アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

V 事業担当所	f属内による自己点検
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 【自己評価】 ・令和5年度から導入したオンライン申請システム(LoGoフォーム)について、個別の勉強会の開催やDX推進員の取組、各所属長への依頼によりその利用が着実に 増えており、イベントの申込やアンケートなどの簡易な手続きはほぼオンラインで提供している。 【現状の課題】 ・厳格な本人確認を必要とする手続き(国が推奨する物)への対応が目標に届いていない。 ・手続き数のオンライン化率は向上しているが、申請数全体に対しての利用率がそれほど伸びていない。
現状の課題 に対する 改善策	・令和6年度のオンライン条例施行に伴い、各条例等の改正を気にせずオンライン化へ取り組めるようになり、令和7年度以降はさらに全庁的な取り組みとしてアナログ規制の緩和が進むため、各所属の所管する行政手続きについて、よりオンライン化を促す。 ・住民票郵送請求、税の証明書発行請求等と同様に、マイナンバーカードでの本人確認に加えて手数料などをオンライン決済できるオンライン申請システムの利用を拡大していく。 ・ホームページに「オンライン申請ポータル」を設置し、オンライン化率を高め職員事務の効率化と住民への周知に努める。 ⇒令和7年度より、「DX推進事業」へ統合

		事業名	総合案内窓	四運営事業									事業コート	020112	320212	
	7	政策体系	基本政策	1 市民一人ひ	とりが、まちづ	くりの担い手	となり、ほど	よい力加減で助り	ナ合うまち	政	策目標	2 持約	売性のある種	動手段の	確保	
	Д.	以果件术	施策名	1 日常の生活	ニーズに応じた	た外出・訪問	サービスのマ	確保		·			施策コート	121		
	4	事業担当	所属	080700 総務部	『総務課					ච	属長	塩見	史明			
	ź	会計情報	款(02 総務費	項 0	1 総務管理費	目	12	諸費	会	計 0	1 一般:	会計 決算	附属資料	93	頁
	1	計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年	度 令和8	8年度 関]連計画名		_			-	R7現在の∜	紀 他事業	へ統合
	根	拠法令等	_													
		事業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国府補助事	業 ☑	市単独事業	□ 内部庶利	务的事業	□ その他	()
		関連事業	_													
	7.7	事業基礎情														
1		↑景(現状) 「程度以内)	・令和5年度I・上記アンケー	一トで総合案内窓	ートでも満足度 ロでの職員の	あいさつや声	掛け、言葉遣	の方が「あった方だいや身だしなみにつ			トの方が	満足して	ているとの回答	きであった。		
,	(3行	課題 「程度以内)	・上記アンケ	現状とのギャップを	度に係る項目を	上可能な限り1	00%に近付け	ける。								
,		事業目的 「程度以内)	市役所に来	F庁された方の「 行	うき先がわから	らない」などの	の不安を取り	くり構想の施策も踏ま け除き、スムーズに	来庁目的		だける。	よう、適	切な案内を	行う。		
,		実施概要 行程度以内)	•会計年度(任用職員をフロフ	アマネージャー	-として正面3	玄関付近に西	業を行うのか箇条書 己置し、行き先が7 庁される方に寄り	下明な方に	対して、該当の)課に案	内する	•			
		対象者	市民					対象	者数	74,275		単位	あたりコスト		0.1	
	_	実施方法	☑ 直接実	施 □業	務委託	□ 指定管理	里 口	補助金交付	口そ	の他 ()
委	託先	:•実施主体等	# 0	D/# (D0)		<u> </u>	***		# -	ch./± / =	201		٠.		5	
			費目 需用費	実績(R6)	用度物品購		業務内容		費目	実績(F	(6)		土-	な業務内容	3	
			而用具	. 10	/77/又1/77日本丹	八貝										
		支出に係る 内容と経費														
Ш		予算執行状	`B								l l					
		X 分		R5(評価前年度	')		R6(評価年	度)		R7(本年度	F)			R8(要3	求年度)	
	_	 当初予算			22			12				(0	1,54		0
予	2	補正予算			0			0					0			0
算情	3	繰越予算			0			0					0			0
報		前年度繰越			0			0				(0			
		次年度繰越			0			0					0			0
	_	h(1)~(3)			22			12					0			0
予	-	一般財源			22			12					0			0
算財	_	国支出金 一 府支出金			0			0					0			0
源内	-	 地方債			0			0					0			0
訳	-	その他特財			0			0					0			0
	1	流充用額			Δ 6			Δ2								
決算	2	配当予算			16			10								
惰報	3	執行額			14			10								
	_	執行率			87.5%			100.0%								
人概工質	(a)	従事職員数 正職員/会計年度任用職員) 概算人件費	0.15	/	1.00	0.15	/	1.00		/					<u>/</u>	
		世界人件質 タルコスト			4,000			4,000								
		テノレーへ下 行額+概算人件費)		•	4,014			4,010								
		t- Tri myt-21														-
,		は利用特財														
(年度実績値)	特財名称				種類			実績金額			決算	附属資料		頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	93	98	95					
(直接・短期アウトカム)	対応者満足度	目標値	90	100	100	100	100	100			
	对心省间足及	達成度	%	93%	98%	95%	0%	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		36988	28940	29481					
() 51-251-7	窓口対応者数	当初見込	^	36000	36000	36000	36000	36000			
	※ アクテビティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
活動内容① (アクティビティ)	フロアマネージャーが来庁者に対し、庁舎の案内等を行う。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
()))))		当初見込							
	※マクテビティ・・・アウトブット・アウトカルにつかがる 事業の具体的か活動 誰太対象に何を行うの	t)							

活動内容② (アクティビティ)

V/ 東豐田出所属内1-12白日占給

V 事業担当所	r属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	令和5年度に実施したアンケートでも満足度(必要と感じるか)には98%の方が「あった方がいい」と回答された。総合案内窓口での職員のあいさつや声掛け、言葉遣いや身だしなみについても、ほぼ100パーセントの方が満足しているとの回答であった。フロアマネージャーに対し、「他県から来庁しましたが、いつもていねいな対応で感謝します」や「どこの窓口に行けば分からないときに、いつも聞きやすいです」「いつもありがとうございます」等の感謝の声も寄せられた。アンケート結果を鑑みてもフロアマネージャーの必要性は高い。来庁者の最初の対応者となる総合案内窓口において、丁寧な案内を行う事により、今後も市役所に来やすい気持ちになっていただけるように努める。
現状の課題 に対する 改善策	令和7年度から情報公開・個人情報保護事業に統合 今後もアンケートの実施により、事業の必要性、有効性の把握に努めていくとももに、全員の方に満足いただけるように、職員間の報告・連絡・相談を密に行い、早期 の解決に努める。

	į	事業名	外出支援助	成事業						外出支援助成事業 の30103420207									
	701-	策体系	基本政策	1 市民一人ひと	とりが、まちづ	くりの担い手	ことなり、ほど	よい力加減で助け	ナ合うまち	政	策目標	2 持続性	のある移動	動手段の	確保				
	JĘX	(果件ボ	施策名	1 日常の生活ニ	ニーズに応じ	た外出・訪問	サービスのマ	確保		•			施策コード	121					
	事	業担当	所属	150300 健康福	祉部高齢者	福祉課				Ē	所属長	小野木	E章			_			
	会	計情報	款 0	3 民生費	項 0	1 社会福祉	費 目	03 老	人福祉費	会	計 01	一般会計	決算附	属資料	119	頁			
		画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年		8年度 関	関連計画名		_			R7	現在の状	総紀 継糸	続中			
		処法令等		宅高齢者外出支															
		業区分	□ 法定受割	託事務 □	国府補助事	業 ☑	市単独事業	□ 内部庶利	务的事業	□ その他	()			
		連事業	<u>-</u>																
II	Ą	事業基礎情		+ 7 北日 仏本巻にも	vi l 7 相址														
(景(現状) 程度以内)	通院や買い物は距離が遠く	、タクシー等にかえ	する際に自分- かる費用は高額	額である。)送迎やタクシー等	を利用しなけ	ればならない	在宅高齢	者が一定数	対おられる。	特に旧3	町から市内へ	の移動			
(課題 程度以内)	助成券の利用中に有償運送	送1事業者減予定)	度より撤廃し、3)	現在利用率は	上昇している	。介護タクシーや有		け手の事業者	が減って	いる。(R6年	F度中に介記	隻タクシー	·1事業者減、F	R7年度			
(業目的 程度以内)	自ら外出する図る。	ることが困難な在	E宅高齢者の	外出を支援	することによ	くり構想の施策も踏まり、本人の社会参	加を促進し、		介護にあ	たっている	家族等の	精神的▪	経済的負担	軽減を			
(:施概要 程度以内)	・対象者:公いては認定 ・助成額:48 ・利用可能な	(事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 対象者: 公共交通機関の利用が困難で、かつ家族等による送迎が困難な市民税非課税世帯に属する在宅高齢者(原則として要支援2以上。要支援2、要介護1については認定調査等の内容によって審査)。毎年2回更新審査を実施する。 いては認定調査等の内容によって審査)。毎年2回更新審査を実施する。 助成額: 48,000円(500円券×96枚)/年 利用可能なタクシー事業所等数: タクシー事業所等9事業所、NPO法人等7法人(R6年度末現在) 利用方法: 利用枚数の制限なし。ただし、助成券の合計金額が利用料金を超えてもおつりはでない。(R4年度まで: 利用金額に応じて利用枚数の制限有)												護1につ			
	Ż	対象者	対象要件を	満たす在宅高齢	者			対象	者数	450		単位あた	たりコスト		27.8				
		施方法	☑ 直接実施	施 □ 業系	勞委託	□ 指定管	理 🗆	補助金交付	□ そ 0	の他 ()			
委	モ先	・実施主体等	- # 0	中4.(00)		+ +	类农中应		- # 0	中华/	DC)		++	***	7				
			費目 需用費	実績(R6)	外出支援助		業務内容		費目	実績(RO)		土な	業務内容	ř				
			役務費		郵送料	79077 - 1-11/192													
		支出に係る 内容と経費	扶助費	11,083	外出支援助	成券使用料													
111		予算執行状	況																
	区	分		R5(評価前年度))		R6(評価年	度)		R7(本年月	隻)			R8(要3					
	1	当初予算			8,806			9,068				10,945				0			
予	2	補正予算			0			0				0				0			
算情	3	繰越予算			0			0				0				0			
報		前年度繰越			0			0				0							
	ds = L	次年度繰越			0 000			0 000				10.045				0			
		+(① ~ ③) 一般財源			8,806 8,806			9,068				10,945				0			
予算	-	国支出金			0,000			0				0				0			
財源		府支出金			0			0				0				0			
内	4	地方債			0			0				0				0			
訳	⑤	その他特財			0			9,068				10,945				0			
決	1	流充用額			2,182			2,454											
算情	-	配当予算			10,988			11,522											
報	-	執行額			10,951			11,516											
Line	_	執行率 従事職員数 職員/会計年度任用職員)	0.02	/	99.7% 0.30	0.02	/	99.9%		/					/				
人概 工算		概算人件費	0.02		1,000	0.02	/	1,000		/					<u> </u>				
 	ータ	スルコスト f額+概算人件費)			11,951			12,516											
				外出支援助成事業	業基金繰入(地	域福祉基金)		基金繰入金				9,06	8		35				
		:利用特財 :度実績値)	特財名称				種類			実績金額			- 決算附	属資料		頁			
(R6年度実績値)									-										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	45.4	59.3	58.6					
(直接・短期アウトカム)	外出支援助成券使用率	目標値	70	60	60	60	60	60			
	77世又派明成 步 侯而牛	達成度	%	76%	99%	98%	0%	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
1	※ アウトブット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。			363	353	365					
(アウトブット)	外出支援助成事業利用者数(年度当初助成券発送者数)	当初見込	人	450	450	450	450	450			
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの										
活動内容① (アクティビティ)	事業対象となりうる高齢者の方や家族、関係機関(介護支援専門員等)への周知を徹底し、事業対象者が漏れなく申請できるようにする。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる。事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	t)							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

v 事未担 3 //i	周 17による日 11 点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	検討委員会を経て制度の見直しを行い、現在、対象は市民税非課税世帯かつ原則要支援2以上の者で、審査基準に認定調査結果を取り入れるなど、客観的な判断
	基準を設けている。令和4年度までは利用金額に応じて使用できる助成券の枚数に制限を設けていたが、令和5年度より枚数制限を撤廃したことで、利用金額及び利
	用率ともに増加している。運転手等の人材の不足により、受け皿である事業所が減少している。
	が一生のにもから、生まり、サンバリング・たにちが、文が重である事業がは 減少している。
定性的な面も	
含めた自己評価	
及び現状の課題	
	高齢者の移動支援のとどまらず、本市の公共交通ネットワーク全体について、交通サイドどの協議を進める。
現状の課題	
に対する	
改善策	

		事業名	盲聾学校通	学支援事業									事業コード	0301024	120333	
		数策体系	基本政策	1 市民一人で	とりが、まちづ	くりの担い手	となり、ほど	よい力加減で	めけ合うま ち	5 1	效策目標	2 持続	性のある移	動手段の	確保	
	Д,	宋平 宋	施策名	1 日常の生活	5ニーズに応じ	た外出・訪問	サービスのマ	確保					施策コード	121		
	4	事業担当	所属	150400 健康	福祉部障害者	福祉課					所属長	長沢	恭子 ————————————————————————————————————			
	ź	会計情報	351	03 民生費	項 0	1 社会福祉登	1 目	02 社	会福祉援護	護費 :	会計 (01 一般会	決算 除	属資料	114	頁
		計画期間	開始年度	平成21年度			3年度 関	 連計画名 	知山市障害者	皆計画、第7期障害	福祉計画、	第3期障害児	見福祉計画 R	7現在の状	紀	継続中
		拠法令等			事業実施要項											
		事業区分	□ 法定受款	託事務 [] 国府補助事	業 🗵	市単独事業	□ 内部原	ま務的事業	□ その他	1 ()
		関連事業														
	77	事業基礎情			- 4×1 L 7 TH db											
ı		∱景(現状) ·程度以内)	難聴で京都府 保護者が送過	望する場合、時間	分校に児童が通 間的に拘束される	ため負担がス	大きく、就労と	り、送迎が必要両立させることだ		がある。						
,	(3行	課題 「程度以内)	児童が必要なる。	な教育を受けるが		舞鶴分校へ通	学するには送	き迎が必要であり			と両立す	るには、通	学を支援する	サービス	(支援者)が	必要であ
,		事業目的 「程度以内)	児童がJRを 機関を利用	利用して通学により	ができるように、 社会性が習得	. 通学支援を でき、自立に	行うことで保 :向けた大き	くり構想の施策も記 き護者の負担軽 な効果を得るこ	減を図る。	併せて、障害 <i>の</i> する。	ある児	童が障害の	の特性を踏ま	ミえた教育	育を受け、な	公共交通
		実施概要 「程度以内)	·京都府聾勻	学校舞鶴分校!	三通学する児童	に対し通学	支援事業を行	業を行うのか箇条 テう。 けの支援を行う)		-8 - 2						
		対象者	聾学校舞鶴	分校に通学す	る児童で通学	支援が必要な	児童	対	象者数	1		単位な	あたりコスト		1,641.0	
	_	実施方法	☑ 直接実施			1 指定管理	里 □	補助金交付	\square	その他	(登録事業所	こより実力	包)
委	比欠	: 実施主体等	社会福祉法費目	大京都聰見言 実績(R6	語障害者福祉		業務内容		費	目実績	(De)		++:	業務内容	a	
			扶助費	1.08			未伤内谷		貝	大祖 天祖	(10)		土々	未伤内在	1	
			IX-33X	1,00	. 2 , 2,2,1	IN U T XX										
		支出に係る 内容と経費														
Ш		予算執行状	`₽ 													
		X 分	1	R5(評価前年)	(F)		R6(評価年	(度)		R7(本年	(唐)			R8(要3	北年度)	
	_	 当初予算		(81 10-107 1 1	3,001		(81 184 1	1,50	1	(1.1		1,501				0
予	2	補正予算			0				0			0				0
算情	3	繰越予算			0				0			0				0
報		前年度繰越			0				0			0				
		次年度繰越			0				0			0				0
		†(1)~(3)			3,001			1,50				1,501				0
予算	-	一般財源 ————————————————————————————————————			3,001 0			1,50	0			1,501 0				0
財		府支出金			0				0			0				0
源内	-	地方債			0				0			0				0
訳	⑤	その他特財			0				0			0				0
決	1	流充用額			0			Δ 6	2							
算	2	配当予算			3,001			1,43	9							
惰報	-	執行額			1,063			1,08								
	1	執行率 従事職員数	0.11		35.4%	0.07		75.1	%						/	
人概工算	- C	概算人件費	0.11	/	0.00	0.07	/	0.00	0	/					<u>′</u>	
ŀ	-!	タルコスト 行額+概算人件費)			1,943			1,64								
,		は利用特財	特財名称				種類			実績金額			決算附	擂資料		頁
(K61	年度実績値)														

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	_	_					
(直接・短期アウトカム)	支援が必要な児童が制度を利用することができる	目標値		_	1	1		_	
	【定性的評価】	達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		2	1	1			
(7.26296)	制度利用者数	当初見込		2	1	1	1	R7年度実 績	
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
	関係課、事業所と連携し、必要な児童の把握を正確に行う。 保護者の利用ニーズを丁寧に聞き取る。								

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())1001)		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

	V.V. A. M. A.
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・聾学校に通学する児童は、教育委員会で決定を受けた児童に限定されており、その児童が支援を必要な場合に支援できることが重要であるため、数値で評価する
	ことは難しい。
	・保護者の送迎に係る負担軽減と共に、手話や聴覚障害に理解のある支援員が通学支援し、安心安全な通学環境を整えられることから、保護者・児童双方にとって
	重要な支援である。
定性的な面も	- 登録事業所より支援員の確保が難しいとの意見がある。
含めた自己評価	
及び現状の課題	
	・申請時に児童の状況や必要な支援の確認を行い、保護者の利用ニーズを丁寧に聞き取る。
	・支援員不足を聞いているが、それにより保護者の利用ができない状況がないか、事業所や保護者の申請を確認する。
	・登録事業所に支援確保について働きかける。
相状の課題	

現状の課題 に対する 改善策

		事業名	人工透析患	者通院助成事業	ŧ									事業=	コード 03	8010242	0343		
	70	改策体系	基本政策	1 市民一人ひる	とりが、まちづ	くりの担い手	となり、ほど	よい力加減で助	け合うまな	5	政策	策目標	2 持約	売性のあ	る移動手	F段の研	笙保		
	143	水平水	施策名	1 日常の生活	ニーズに応じた	た外出・訪問	サービスの研	准保						施策=	コード 12	21			
	4	事業担当	所属	150400 健康福	祉部障害者神	福祉課					所	属長	長沢	恭子					
	£	会計情報	款	03 民生費	項 0	1 社会福祉費	目	02 社会	福祉援 證	雙費	会	計 0	1 一般会	会計	央算附属:	資料	114		頁
	Ħ	計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年	度 令和8	8年度 関	連計画名 福知	山山市障害者	皆計画、第7	期障害福祉	扯計画、第	第3期障害	児福祉計画	图 R7現	在の状況	紀 総	继続中	
	根	拠法令等	福知山市人	.工透析患者通防	說成事業実	施要綱													
	4	事業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国府補助事	業	市単独事業	□ 内部庶	務的事業		その他	())
	B	関連事業	_																
	Ą	事業基礎情	報																
ı		'景(現状) '程度以内)	通院による人 通院に係る交	する背景や事業には 、工透析を受けてし を通費が経済的負	いる人は、治療 担になっている	5.													
,	(3行	課題 「程度以内)	対象者が安心	現状とのギャップをも ひして通院治療を	受けるためには	は、経済的負担	旦の軽減などの	の支援が必要。											
,		事業目的 「程度以内)	通院による。	人工透析を受け	ている人に対	し、タクシー	等の料金を一	くり構想の施策も踏ま -部助成すること	で、通院	手段の確	保と通際	完にかた	かる交通	通費の経 済	済的負担	旦の軽減	域を図る 。		
,		実施概要 「程度以内)	通院に要す (1) 対象者・ (2) 内容・・・ 人は、上記(るタクシー等の*・じん臓機能障害	料金の助成 書により人工送 いる人:500円 を交付する。	透析を受ける 券×16枚(8,0 ※平成26	ため医療機 000円)/月 年度に「移動	業を行うのか箇条書 関へ通院している 週3回通院してい 前制約者に係るを	る市民税:	非課税の 10円券×1	24枚(12								
		対象者	通院による。	人工透析を受け	ている人			対象	者数		30		単位	あたりコ	スト		103.4		
	_	虔施方法	☑ 直接実施	施 □ 業	務委託	□ 指定管理	里 🗆	補助金交付		その他	())
委	モ先	宇庭主体等	#.0	☆ / ‡ / > (>)		A-4	414. 76 -L. eta		1		☆ 4≠ / ¬				->- 4- Alle :	7h - L - D			
			費目 需用費	実績(R6)	利用券の印		業務内容		費	目	実績(R	(6)			主な業績	務内容			
			世		郵送料	则 表 个 貝													_
		支出に係る 内容と経費	扶助費		タクシー等の)利用の助成	にかかる費	用											
																			_
III	3											•							
	2	区 分	ı	R5(評価前年度)		R6(評価年	度)		R7	(本年度	E)			R	8(要求	年度)		
	1	当初予算			3,052			3,214					2,87	1					0
予	2	補正予算			0			0					(0					0
算情	3	繰越予算			0			0					(0					0
報		前年度繰越			0			0						0					
	_	次年度繰越			0			0						0					0
	-	#(①~③)			3,052			3,214	1				2,87						0
予算	-	一般財源 ————————————————————————————————————			3,052 0			3,214	-				2,87	0					0
財	_	府支出金			0			0						0					0
源内	-	地方債			0			0						0					0
訳	-	その他特財			0			0	<u> </u>					0					0
	1	流充用額			0			0											
決算	2	配当予算			3,052			3,214											
惰報	3	執行額			2,847			2,437											
TIA	_	執行率			93.3%			75.8%											
人概	(I)	従事職員数 正職員 /会計年度任用職員)	0.10	/	0.13	0.02	/	0.18								/			
		概算人件費			1,164			664											
		タルコスト 行額+概算人件費)		1	4,011			3,101											
											-								
		-> #1 ED #+ D.1									-								
(は利用特財		i															
(年度実績値)	特財名称				種類			実統	请金額 -				決算附属	資料 —		頁	

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		_	_	_					
(直接・短期アウトカム)	支援の必要な対象者が制度を利用することができる。	目標値		_				_			
	【定性的評価】	達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
① (アウトプット)	※ アウトブット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。			30	31	29					
(7.56596)	制度利用者数	当初見込	۸	27	30	31	29	R7年度実 績			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	障害者手帳取得時など、制度の対象者に対し、事業の説明を確実に行ない利用券を発行する。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())1/9)1/9		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

V 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・人工透析は通院回数が頻回であり、通院に係る交通費の負担が大きいため、交通費の助成を行うことで対象者の経済的負担軽減につながっている。 ・本制度は人工透析患者である障害者手帳所持者が対象であり、制度要件に当てはまる人で制度利用を必要とする人が利用できることが重要である。 ・人工透析患者全員に制度周知しており、必要な人への制度利用につながっていると考えているが確認する方法がない。
現状の課題 に対する 改善策	今後も継続して助成を行うことで、通院手段の確保と通院に係る交通費の経済的負担の軽減を図る。

		•														
		事業名	障害者サー	ビス事業所通用	听交通費助成 ³	事業							事業コード	030102420	366	
	12	女策体系	基本政策	1 市民一人ひ	とりが、まちづ	くりの担い手	ことなり、ほど	よい力加減で	助け合うま	5	政策目標	2 持続	性のある移動	動手段の確	保	
		NACTIVAL .	施策名	1 日常の生活	ニーズに応じ	た外出・訪問	サービスのネ	確保				_	施策コード	121		
	4	事業担当	所属	150400 健康	福祉部障害者	福祉課					所属長	長沢 恭	持			
	€	計情報	款	03 民生費	項 0	1 社会福祉	費 目	02 社	会福祉援討	獲費	会計	01 一般会	計 決算的	属資料	116	頁
	ħ	画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年	度 令和8	8年度 関	 連計画名 	卸山市障害	者計画、第7期障	害福祉計画、	第3期障害児	福祉計画 R7	現在の状況	継	続中
	根	拠法令等	福知山市障	害者サービス	事業所通所交通	通費助成金 3	支給要綱									
	4	事業区分	□ 法定受	託事務] 国府補助事	業 🗵	市単独事業	口 内部原	焦務的事業	<u>□</u> その)他 (()
	B	基連事業	_													
II	Ą	事業基礎情														
(景(現状) 程度以内)	・障害のある。・障害のある。	する背景や事業に人は働く場や機会人が自立に必要	会が限定される。 な訓練を受ける	ために利用す	^ト るサービスを	:提供する事業所	们に通所する	らための交通費	ぱ実費負担	担となってお	らり、経済的負	担が大きい	0	
	(3行	課題 程度以内)	障害のある人	現状とのギャップを 、が自立を目指し 、課題をふまえ、何	、必要な訓練を	受けることが	できるように糸	圣済的負担を軽減								
(工業目的 程度以内)	障害のある。 に要した交通	人が自立に必要 通費を助成する 達成する手段として	要な訓練を受け ことで、本人や	けるため、障害 その家族の	害者総合支持 経済的負担	爰法に規定する を軽減するとと	生活介護 もに、通所	、自立訓練、 の促進を図る		支援、就労	継続支援を	行う事業所	に通所す	るため
		ミ施概要 程度以内)	·障害者総合 (助成金額) ·就労継続	合支援法に規定 事業所に通所・	きする生活介護 するために要し ・・・2分の1	、自立訓練、	就労移行支				業所に通列	fするため!	に要した交通	預費の一部	を助成す	3 .
	;	対象者	公共交通機	関を利用して通	M 所する人			対	象者数	10	2	単位あ	うたりコスト		77.5	
	Ę	尾施方法	☑ 直接実施	施 口業	務委託	□ 指定管	理 🗆	補助金交付		その他	()
委	托先	: 実施主体等														
			費目	実績(R6)			業務内容	1 1	費	注目 実	漬(R6)		主な	業務内容		
			扶助費	5,314	障害者サー	ヒス事業所述		加 成								
		支出に係る 内容と経費														
,	表 初	内谷C粒質														
III	3	予算執行状	況													
	Þ		ı	R5(評価前年月			R6(評価年	度)		R7(本	年度)			R8(要求	拝度)	
	_	当初予算			4,750			4,50				4,700				0
予算		補正予算			0				0			0				0
算情	3	繰越予算			0				0			0				0
報		前年度繰越			0				0			0				
	/\=	次年度繰越 +(①~③)			4,750			4,50	0			4,700				0
		一般財源			4,750			4,50				4,700				0
予算	_	国支出金			0				0			0				0
財源	3	府支出金			0				0			0				0
内	4	地方債			0				0			0				0
訳	⑤	その他特財			0				0			0				0
決	1	流充用額			219			81	4							
算	2	配当予算			4,969			5,31	4							
惰報	_	執行額			4,948			5,31								
	_	執行率	0.05		99.6%	0.00		100.0	0%		,					
人概工算		従事職員数 E職員/会計年度任用職員)	0.25	/	0.01	0.32	/	0.01	10	/				/		
	Ð	概算人件費			2,028			2,58	οδ							
		タルコスト 行額+概算人件費)			6,976			7,90)2							
		は利用特財	特財名称				種類			実績金	額		決算 除	属資料		頁
(Кб£	丰度実績値)														

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		82	103	102					
(直接・短期アウトカム)	制度利用者の実利用人数	目標値	^	85	82	103	102	R7年度実 績			
	対反型の日の天型の八数	達成度	%	96%	126%	99%	0%	#VALUE!			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		867	912	923					
(7.96296)	制度利用者の延通所回数	当初見込	回	847	867	912	923	R7年度実 績			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	サービスを提供する事業所に対して制度の周知を行う。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度				
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績										
(直接・短期アウトカム)		目標値										
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度				
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績										
())1001)		当初見込										
	※ アクテピティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。											

V 事業担当所.	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・現にサービス事業所に通所している人に対しては、サービス事業所を通して制度の周知ができているが、交通費負担を理由に通所をあきらめている人がいた場合 に、その人に対して周知しきれていない。
	に、ての人に対して同知しされているい。
定性的な面も	
含めた自己評価	
及び現状の課題	
	・中丹支援学校の進路相談や新規サービス利用申請の際にチラシを配布するなど、周知の機会を広げる。
現状の課題	
に対する	
改善策	

		事業名	障害者安心	おでかけサポー	·卜事業									事業コー	030102	420368	
		政策体系	基本政策	1 市民一人ひ	とりが、まちづ	びりの担い手	となり、ほど	ぶい力加減で助	かけ合うまた	5	政策	策目標	2 持続	性のある和	多動手段0)確保	
		以來呼來	施策名	1 日常の生活	ニーズに応じた	た外出・訪問	サービスの	確保						施策コー	121		
	Ą	事業担当	所属	150400 健康福	祉部障害者	福祉課					所	属長	長沢	恭子			
	5	会計情報	款	03 民生費	項 0	1 社会福祉	貴 目	02 社会	会福祉援護	隻費	会	計 0	1 一般会	決算	附属資料	116	頁
	_	計画期間	開始年度	平成7年度	終了予定年			関連計画名 福	知山市障害者	皆計画、第7期	阴障害福	止計画、領	第3期障害!	児福祉計画	R7現在のキ	犬況 継	送続中
		拠法令等		[害者安心おでか													
		事業区分	□ 法定受		国府補助事	業 🗵	市単独事業	口 内部魚	務的事業		その他	()
		関連事業		葉(高齢者福祉	課)												
		事業基礎情	***		by L7 TO LD												
(背景(現状) f程度以内)	在宅で重度の 外出するため 移動手段とし	する背景や事業にない かには支援が必要 かには支援が必要 してタクシーを利用	外出する場合(であり、支援者 する場合は移	がの有無などで 動に係る費用	が高額となり	が制限される。 、経済的負担がプ		〈なる可能性	生がある	0					
((3行	課題 「程度以内)	重度障害の	現状とのギャップを ある人が安心して	外出し、社会参	か加の機会を確	笙保するため!	には、移動に係る			経済的	負担を輔	経減する。	必要がある。			
		事業目的 _了 程度以内)	在宅の重度 経済的負担	、課題をふまえ、何 に障害のある人に この軽減を図る。	対し、移動に	要するタクシ	一等の料金	の助成を行うこ	とにより、ネ	社会参加(の促進る	を図り、	在宅の	重度障害の	ある人や	その家族の	精神的・
1		実施概要 5程度以内)	・在宅で重原 200円券 55 ※市民税非	達成する手段として 妻の障害のある。 枚/1月 申請を登 課税世帯かつ家 タクシー等登録事	人に対しタクシ 受理した月より 家族等によるタ	v一券を交付 り当該年度の 外出手段の確)3月末までの 筆保ができな	の月数分を交付 い人に対しては	15枚/1月		付						
		対象者	在宅で重度	障害のある人で	制度利用対象	象者		対象	象者数		541		単位	あたりコスト	•	13.5	
	_	実施方法	☑ 直接実	施 □ 業	務委託	□ 指定管理	里 🗆	補助金交付		その他	()
安	七分	t·実施主体等	費目	実績(R6)		÷+>	業務内容		費	В	実績(R	6)		+	な業務内	态	
			需用費		利用券の印		未物內谷		貝		大順 (下	0)			る未分門	<u> </u>	
			役務費		利用券郵送												
		支出に係る 内容と経費	扶助費	6,318	タクシー等の)料金の助成	に係る費用										
III	,		況	•	•				•	•							
	Ę	区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年	度)		R7(本年度	:)			R8(要	求年度)	
	1	当初予算			10,893			8,35	8				7,491				0
予會		補正予算			0				0				0				0
算情	3	繰越予算			0				0				0				0
報		前年度繰越			0				0				0				
	/\=	次年度繰越 計(①~③)			0 10,893			8,35	0				7,491				0
	_				10,893			•	0				7,491				0
予算	-	 」国支出金			0				0				0				0
財源	3	府支出金			0			(0				0)			0
内	4	地方債			0			(0				0)			0
訳	⑤	その他特財			0			8,35	8				7,491				0
決	_	流充用額			△ 784				0								
算情	-	配当予算			10,109			8,35									
報	H) 執行額 			6,300 62.3%			6,723 80.49						-			
1 407	1	執行率 従事職員数	0.13	/	02.370	0.02	/	0.15	/0		/					/	
人概工算	((正職員 /会計年度任用職員) 概算人件費	0.10	,	1,488	0.02	,	580	0								
<u> </u> -		タルコスト 行額+概算人件費)			7,788			7,30									
				障害者安心おでかけサ	ポート事業基金繰入	(地域福祉基金)		基金繰入金					6,	,183		35	
		な利用特財	特財名称				種類		<u></u>	実組	金額			決第	[附属資料		頁
(K6:	年度実績値)					,,			2343				.,,,,,			

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	47.6	62.6	56.7					
(直接・短期アウトカム)	制度利者率	目標値	90	46	47.5	62.6	56.7	R7年度実 績			
	即及刊在平	達成度	%	103%	132%	91%	0%	#VALUE!			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		595	571	541					
() 919919	助成券交付者数	当初見込	^	615	595	571	541	R7年度実 績			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	重度の障害のある人に助成券を交付する。 手帳発行時に案内したり、ホームページに掲載するなど、制度について周知する。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

V 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	重度の障害のある人にとっては、外出に係る交通費の負担軽減と外出の機会や社会参加の機会を確保できるものとなっている。 制度本来の趣旨に沿って適切に活用されているか確認するとともに、今後の制度の運用改善に活かすためにも、制度利用者がどのような目的で利用しているかなど 実態把握が必要である。
現状の課題 に対する 改善策	制度利用者の実態把握のために助成券交付時等にアンケートなどを実施する。

福知山市 今和7年度事務事業評価シート

		। उप	木内江															(単1	立:十円)
		事業名	乗合タクシー	一導入モデノ	事業	ŧ										事業	コード 020109	120107	
			基本政策	1 市民一人	いと	:りが、まちづ	くりの担い手	手となり、ほ	žځ.	よい力加減で助	け合うまち	5	政	策目標	2 持続	性のあ	ある移動手段の	確保	
	ı	政策体系	施策名	1 日常の生	E活=	一ズに応じ	た外出・訪問	サービスの	の研	在保						施策	コード 121		
	7	事業担当	所属	350500 建	設交	通部都市•交	通課						Ē	所属長	川見 ī	E-			
	5	会計情報	款	 02 総務費		項 0	1 総務管理	費	目	09 交	通対策費	Ì	会	:計 C	1 一般会	計	決算附属資料	80	頁
	1	計画期間	開始年度	令和元年	度	終了予定年	度 令和	6年度	•	連計画名福知	D山市地域公:	共交通計画	i、福知山市	i地域公共	交通利便增殖	進実施計i	画 R7現在の1	大況 廃」	上/休止
	_	拠法令等	道路運送法																
		事業区分	□ 法定受			国府補助事	* \(\bar{Z}\)	市単独事	士	□ 内部庶	黎 的重業		その他	()
		ザール 関連事業				質運送運行	-	111-127-	~	ш гарих	171 T A		(0)						,
	_			1114577	· H	只任 区 注 门 ;	F.*												
ll l		事業基礎情			# 1 b >	, L 7 TB.LL													
(背景(現状) 行程度以内)	人口減少・過		齢化	の進行に伴い				交通が縮小・縮減	活面にあ る	る。							
(34	課題 「程度以内)	交通空白地	、交通不便地	等にま		車での移動:	ができない	市月	民の移動手段の確									
(事業目的 行程度以内)								(り構想の施策も踏る 通モデルとして、			入実証	実験を	実施し、扌	寺続可	能な生活移動	手段の確立	を目指
(実施概要 7程度以内)	対象者:実 実施主体: 運行方法: 運行詳細(:	施地域の住」 地域組織、タ 地域組織が 北陵): 利用	え クシ- 実施 3 斗金1	ー事業者 主体となり、追	፪行をタクシ √、定時不定	一事業者(E路線運行	こ委 · (火	業を行うのか箇条書 を託する。市は、う く・金 往8:00発 を付	運行経費!	について			軍行、市街	封地で(は停留所で乗	降	
		対象者	北陵地域住	民						対象	者数		490		単位は	あたり=	コスト	4.5	
	3	実施方法	□ 直接実	施 🗆	業務	務委託	□ 指定管	理 🗸	2	補助金交付		その他	()
委託	托务	t·実施主体等	北陵地域振	興協議会															
			費目	実績(R6)		主な	業務内容			費	目	実績(I	R6)			主な業務内	容	
			負担金補助及び	交付金	203	デマンド型乗	合タクシー	運行事業發	費補	輔助金									
±	Eな	支出に係る																	
		内容と経費																	
Ш	٠,	予算執行状	· 況											I					
		区分		R5(評価前:	午時)			R6(評価	年	庄)		P	(本年	ŧ١			DQ/更	求年度)	
	_) 当初予算		170 (BL IM 94)	T /X /	651		IVO (BT IIII	-	399		IX	\ ~	L)	0		110(35	Т Д/	0
₹	_) 補正予算				031				0					0				0
算情	_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				0				0					0	_			0
報		前年度繰越				0				0					0	_			
		次年度繰越				0				0					0	_			0
	小詞	計(① ~ ③)				651				399					0				0
-	1	一般財源				0				0					0				0
事	2) 国支出金				0				0					0				0
財源	3	府支出金				325				0					0				0
内	4) 地方債				0				0					0				0
訳	(5)	その他特財				326				399					0				0
N4.	1	流充用額				0				0									
決算	2	配当予算				651				399									
情	3	執行額				168				203									
報	4	執行率				25.8%				50.9%									
人概	1	従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)	0.25	/		0.00	0.25	/		0.00			/					/	
工算	2	概算人件費				2,000				2,000									
		タルコスト 行額+概算人件費)				2,168				2,203									
				乗合タクシー導力	、モデル	事業基金繰入(ふ	るさと納税基金)			基金繰入金						150		40	
		な利用特財 年度実績値)	特財名称	-				種類				実	績金額				決算附属資料		頁
(1																			
														i					

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	0	0	0					
(直接・短期アウトカム)	乗合タクシーの本格運行数	目標値	IT	1	1	1	-	1			
	*ログノン *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	達成度	%	0%	0%	0%	#VALUE!	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		2.2	1.5	1					
())10010	1便当たり乗車人数	当初見込	^	1.2	1.2	1.2	-	1.5			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	乗合タクシー実証実験(北陵地域) 北陵地域振興協議会が実施主体となり、運行をタクシー事業者に委託。市は、運行経費から利用料金を控除した差額を補助する。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度				
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績										
(直接・短期アウトカム)		目標値										
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度				
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績										
())1001)		当初見込										
	※ アクテピティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。											

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

V 平木にコ//	一周内による日に京使
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	乗合タクシーは、タクシー事業者に運行を委託することにより、既存公共交通事業者との競合を防ぎ、高い水準の安全性や品質の移送サービスが提供でき、交通不便地における生活移動手段の確保を図ることができる。乗合輸送となるが、パスに比べ、少数の需要に対しても効率的に対応でき、また、ドアツードアサービスにより近いものとなるため、高齢化が進行する状況においても有効性が高いと考えられる。 交通不便地等は、過疎高齢化等の理由により、移動需要がそもそも少ない場合が多く、効率性を向上していくには乗合をいかに確保していくかが課題となる。
現状の課題 に対する 改善策	北陵地域乗合タクシーについては、既存公共交通の廃止(丹後海陸交通バス福知山線)に伴い、路線バスの代替交通として、本格運行に移行する(本格運行移行後の支援は、公共交通維持改善事業で実施)。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

有償運送運行事業基金繰入(過疎地域持続的発展基金)

有償運送運行事業基金繰入(ふるさと納税基金)

主な利用特財 (R6年度実績値)

特財名称

| 事業属性 (単位: 平円)

	1 4	木内江												(+	位:十円)			
	事業名	有償運送運行署	事業									事業	コード 020109	120108				
		基本政策 1	市民一人ひと	りが、まちづ	くりの担い手となり	、ほどよい	・ 力加減で助	け合うまち		政策目	1標 2	持続性のあ	ある移動手段の	確保				
	政策体系	施策名 1	日常の生活ニ	ニーズに応じた	と外出・訪問サービ	スの確保	Į			ı		施策	コード 121					
	事業担当	所属 350500 建設交通部都市·交通課						所属長 川見 正一										
	会計情報	款 02 糸	02 総務費 項 01 総務管理費 目 09			を通対策費		会計	01 —	般会計	決算附属資料	80	頁					
	計画期間	開始年度	平成20年度	終了予定年				知山市地域公共交	山市地域公共交通計画、福知山市			便増進実施計	画 R7現在のも	大況 糸	迷続中			
	根拠法令等	道路運送法																
	事業区分								□ ₹	□ その他 ()								
	関連事業	公共交通維持改	收善事業、乗	ーーーー 合タクシー導,	入モデル事業													
11	事業基礎情	報																
背景(現状) (3行程度以内)		#N ※事業を実施する背景や事業における現状 人口減少・過疎化、少子高齢化の進行に伴い、鉄道・バス等の乗合公共交通が縮小・縮減局面にある。																
(課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ バス・タクシー等の公共交通が運行していない交通空白地や、障害のある方などで介助がないと公共交通が利用できない場合の移動手段の確保が必要。																
(事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづく)構想の施策も踏まえて記入) 自家用有償旅客運送(福祉有償運送及び交通空白地有償運送)の適正な運行を審査し、事業実施団体の運営を支援することにより、タクシー等の公共交通機関が不在である地域又は介助が必要等の理由により十分な輸送サービスが確保されない市民の生活移動手段の確保を図る。																
実施概要 (5行程度以内)		交通空白地有值 福祉有償運送を	賞運送を実施 と実施する団	する団体に対 体に対し、運行	こ、どのような手段・手 けし、運行経費の補 行経費の補助を行 この認可・届け出を	助を行う。 う。	•			営協議会る	を主宰す	<i>-</i> る。						
	対象者	自家用有償運送	送利用者数				対針	食者数	2	2,420	È	単位あたり	コスト	0.4				
	実施方法	☑ 直接実施	☑ 業科		□ 指定管理		助金交付	□ そ 0		(* 1 78 * 111	II II 7+ 2-	70 71L T27 = X		(s+ ans - 1)			
委	托先·実施主体等	康友の会. 特定	非営利活動		く、三相地域協議会 ま元気まちづくりの	<u> 会、社会</u>		光苑			I IIII (T 포	T田T山 肋			1個和山陸			
		費目	実績(R6)		主な業務内	_		費目		実績(R6)	主な業務内容							
		報酬 委託料	56 110		営協議会委員報酬 有償運送運転者講		· 禾 红											
	上な支出に係る	女 5 6 6 7 7 負担金補助及び交付金	6.139		田体活動事業補助金、交通空													
3	業務内容と経費		0,100															
Ш	予算執行状	況																
	区分	R5 (評価前年度)	R6(割	『価年度)			R7(本年度)			R8(要:	求年度)				
	① 当初予算			6,350			7,33	5			7,	373			0			
予	② 補正予算			0				0				C						
算情	③ 繰越予算			0			()				0			0			
報	前年度繰越			0								0						
	次年度繰越			0	0 7,335							0						
	小計(①~③)			6,350		+	7,3											
予	① 一般財源 ② 国支出金			0	2,874							0			0			
財源	③ 府支出金			0			3,03 2,46											
	4 地方債			0	1,661						۷,	0						
訳	⑤ その他特財			6,350			2,800	-	1,883				0					
	① 流充用額			122			2,000								-			
決算	② 配当予算			6,472														
持報	③ 執行額			6,466		7,35 6,30												
	④ 執行率		99.9%			85.7%												
人概	① 従事職員数	0.40	/							/ /								
	② 概算人件費			3,200			3,200											
	ータルコスト 算執行額+概算人件費)			9,666			9,50	5										
		有僧	演送運行事業(デ	ジタル田園都市国	変構想交付金)	松子	務費国庫補」	h会				2,443		15				

基金繰入金

基金繰入金

種類

1,300

決算附属資料

頁

実績金額

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		1837	2211	2506				
(直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどん 効果を発現させたいか。 交通空白地有償運送(鬼タク、みわひまわりライド)年間延べ利用者数 活動指標 ※アウトブット・・・アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。 交通空白地有償運送実施団体(市バス代替)への補助交付 ※アクテビティ・・・アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行う	目標値	^	2000	2000	2000	2000	2000		
	又迪呈口地有頂建区(地グノ、の4)いまわりノイト) 中间連へ利用自数		%	92%	111%	125%	0%	0%		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
① (アウトプット)	※ アウトブット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	2	2	2				
(アワトノット)	交通空白地有償運送実施団体(市バス代替)への補助交付	当初見込		2	2	2	2	2		
	※ アクテピティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容① (アクティビティ)	バス再編に伴い代替交通として有償運行の運行を行っている団体への補助金交付									

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

V 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	自家用有償運送の対価は、道路運送法により営利性が認められない範囲と定められているため、実施団体においては運営の経済的な面で脆弱性を有することが
	多い。特に近年の燃料価格の急騰等の社会情勢の影響を受けやすい。 また、対価が営利性がなく安価であるがゆえに、既存公共交通事業者との競合が生じないよう、法に基づいた運行の範囲を遵守していく必要がある。
	また、対画の名句にから1×回しののかがんに、既行五六人血ず未行との抗古がユンジがあり、近に至っていた達自の起面と達可していた。女がので。
定性的な面も	
含めた自己評価	
及び現状の課題	
	運行にかかる経費等の支援に加え、制度的な助言や関係機関の調整等において、関連法の遵守を徹底し、運行の継続性と安全性の両立を図っていく。
現状の課題	
に対する	
改善策	